

2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月13日

上場会社名 株式会社トリドリ 上場取引所 東
コード番号 9337 URL <https://toridori.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 中山 貴之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 森田 一樹 TEL 03-6892-3591
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		売上総利益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	3,099	39.5	2,838	34.1	310	267.0	300	270.3	202	151.2
2023年12月期第3四半期	2,221	53.8	2,116	58.4	84	—	81	—	80	—

（注）包括利益 2024年12月期第3四半期 245百万円（204.3％） 2023年12月期第3四半期 80百万円（—％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	64.61	62.57
2023年12月期第3四半期	26.05	23.72

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	4,784	1,515	30.6
2023年12月期	3,289	1,189	36.1

（参考）自己資本 2024年12月期第3四半期 1,466百万円 2023年12月期 1,187百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		売上総利益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500	39.7	4,200	38.5	450	263.8	430	272.2	280	109.4	90.43

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 2社 (社名) 株式会社niks、株式会社トリドリIS
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期3Q	3,270,040株	2023年12月期	3,096,400株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	24株	2023年12月期	24株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期3Q	3,135,646株	2023年12月期3Q	3,096,400株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年11月13日(水)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定であり、当日使用する決算説明資料はTDnetで同日開示しております。

また、この説明会の動画については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(企業結合等関係)	8
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、経済活動の正常化が進んだ一方で、地政学的リスクの長期化や世界的な金融の引き締め等もあり、当社グループを取り巻く環境は依然として不透明な状況が続いております。

そのような状況下におきましても、当社グループが属するインターネット広告市場は、2023年には前年比7.8%の増加という成長を続けております。

このような事業環境の下、当社グループは、『「個の時代」の、担い手に。』というミッションを掲げており、InstagramやYouTube、TikTokなどのSNS（ソーシャルネットワークサービス）上で活動する多様なインフルエンサーを支援しております。インフルエンサーの価値を最大化し、企業・消費者・インフルエンサー、誰もが手軽にSNSの力を享受できる世界を実現することを目指しております。

これまで、インフルエンサーマーケティングプラットフォームサービス「toridori base」、成果報酬型広告サービス「toridori ad」、及びタイアップ広告サービス「toridori promotion」などの複数のインフルエンサーマーケティングサービスを展開して参りました。

今後の中長期的な成長戦略としては、①「toridori base」を中心としたプロダクト領域の拡大、②中堅・大手企業をターゲットにしたマーケティングパートナー領域の強化、及び③インフルエンサーデータベースの価値最大化を基本方針として掲げております。

当第3四半期連結累計期間においては、次世代のインフルエンサーネットワークの構築に取り組み、成果報酬型広告サービス領域において更なる事業拡大を目指すべく、株式会社niksを設立し、連結子会社化いたしました。また、インサイドセールス及びマーケティング機能を一層強化することにより、基本方針の一つである「toridori base」を中心としたプロダクト領域の拡大を推進するため、株式会社トリドリISを設立し、連結子会社化いたしました。

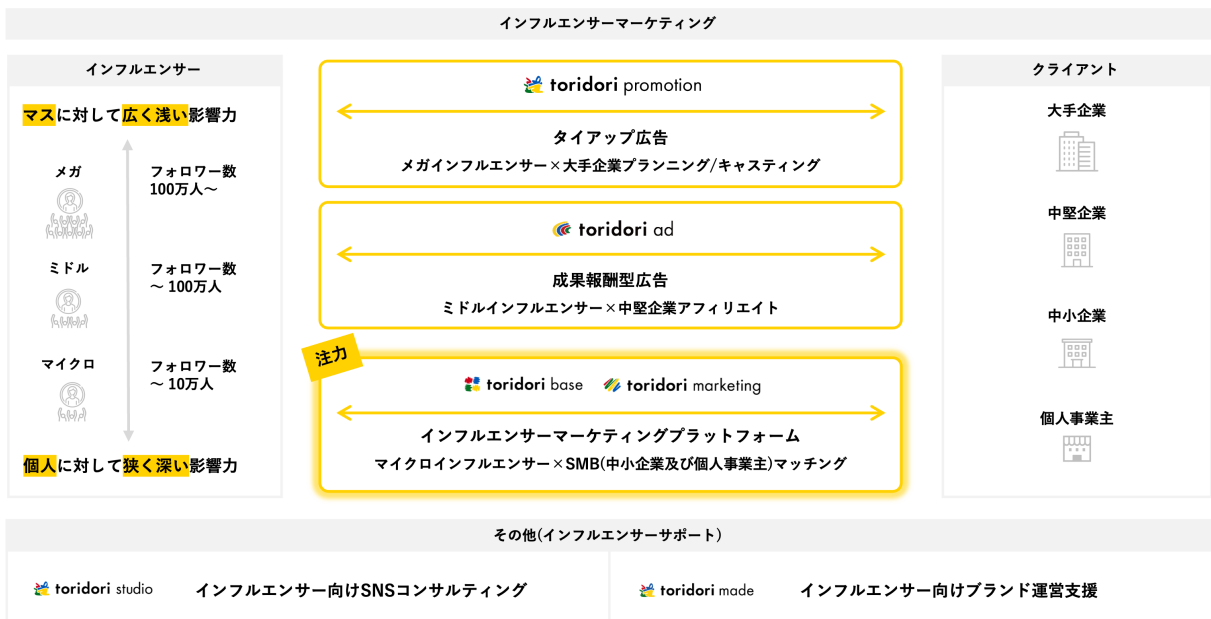
その結果、当第3四半期連結累計期間の取扱高は6,218,459千円（前年同四半期比+28.3%）、売上高は3,099,694千円（同+39.5%）、売上総利益は2,838,033千円（同+34.1%）、営業利益は310,780千円（同+267.0%）、経常利益は300,645千円（同+270.3%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は202,597千円（同+151.2%）となりました。

なお、当社グループはインフルエンサー・プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載は行っておりません。

(当社グループの事業の内容)

当社グループは下図の領域において、インフルエンサー支援サービスを行っております。各サービスの内容は以下の通りであります。

事業全体



(サービス別売上総利益)

当社グループは、売上総利益を重要な指標として捉えており、サービス別売上総利益は以下のとおりであります。なお、当社グループが提供するサービスについては、「toridori base」を中心とした「プロダクト領域」と、「toridori base」以外の「マーケティングパートナー領域」として区分しております。

(単位：千円)

会計年度	四半期	プロダクト領域	マーケティング パートナー領域	合計
2020年12月期	第1四半期	2,721	130,941	133,662
	第2四半期	4,461	140,812	145,273
	第3四半期	6,934	132,824	139,758
	第4四半期	10,724	131,524	142,248
2021年12月期	第1四半期	18,330	149,768	168,098
	第2四半期	33,592	179,058	212,650
	第3四半期	54,924	228,598	283,522
	第4四半期	79,284	235,066	314,350
2022年12月期	第1四半期	89,647	284,579	374,226
	第2四半期	135,316	286,519	421,835
	第3四半期	198,377	341,777	540,154
	第4四半期	221,913	325,529	547,442
2023年12月期	第1四半期	287,463	296,327	583,790
	第2四半期	437,452	306,815	744,267
	第3四半期	510,285	278,054	788,339
	第4四半期	589,868	326,316	916,184
2024年12月期	第1四半期	622,836	246,460	869,296
	第2四半期	673,120	267,311	940,431
	第3四半期	674,460	353,844	1,028,305

(注) サービス区分ごとの相対的重要性が変化したことから、収益及びキャッシュ・フローに影響を及ぼす要因を考慮したうえで、経営の実態をより適切に表示できるように、当期に区分を見直した結果、従来「toridori base」に区分していた売上総利益を「プロダクト領域」として、「toridori ad」「toridori promotion」「toridori studio」「toridori made」に区分していた売上総利益を「マーケティングパートナー領域」として表示しております。この変更に伴い、2023年12月期以前の売上総利益についても組替えを行っております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末より1,495,714千円増加し、4,784,909千円となりました。これは主に、売掛金が608,556千円、のれんが385,048千円、投資その他の資産が217,196千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末より1,170,343千円増加し、3,269,579千円となりました。これは主に、未払金が120,238千円減少した一方で、買掛金が337,944千円、借入金が729,815千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末より325,370千円増加し、1,515,329千円となりました。これは主に、資本金が38,200千円、資本剰余金が37,940千円、利益剰余金が202,597千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2024年2月13日の「2023年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,671,898	1,676,624
売掛金	703,921	1,312,478
棚卸資産	35,095	50,514
前払金	475,183	570,377
その他	26,778	136,770
貸倒引当金	△13,394	△7,597
流動資産合計	2,899,483	3,739,168
固定資産		
有形固定資産	25,852	25,364
無形固定資産		
のれん	240,653	625,702
その他	20,831	75,103
無形固定資産合計	261,485	700,806
投資その他の資産	102,373	319,569
固定資産合計	389,710	1,045,740
資産合計	3,289,194	4,784,909
負債の部		
流動負債		
買掛金	579,009	916,953
短期借入金	400,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	224,774	375,625
未払金	279,088	158,849
契約負債	66,065	145,988
その他	171,541	314,479
流動負債合計	1,720,478	2,511,895
固定負債		
長期借入金	358,632	737,596
資産除去債務	20,126	20,087
固定負債合計	378,758	757,683
負債合計	2,099,236	3,269,579
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	88,200
資本剰余金	1,003,738	1,041,678
利益剰余金	133,700	336,297
自己株式	△57	△57
株主資本合計	1,187,380	1,466,119
新株予約権	2,577	1,079
非支配株主持分	—	48,129
純資産合計	1,189,958	1,515,329
負債純資産合計	3,289,194	4,784,909

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年9月30日)
売上高	2,221,671	3,099,694
売上原価	105,273	261,661
売上総利益	2,116,397	2,838,033
販売費及び一般管理費	2,031,719	2,527,252
営業利益	84,678	310,780
営業外収益		
受取利息	8	135
受取手数料	905	1,780
助成金収入	1,282	—
その他	620	227
営業外収益合計	2,817	2,144
営業外費用		
支払利息	6,260	11,985
その他	55	294
営業外費用合計	6,315	12,279
経常利益	81,180	300,645
税金等調整前四半期純利益	81,180	300,645
法人税、住民税及び事業税	533	55,217
法人税等合計	533	55,217
四半期純利益	80,646	245,427
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	42,829
親会社株主に帰属する四半期純利益	80,646	202,597

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年9月30日)
四半期純利益	80,646	245,427
四半期包括利益	80,646	245,427
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	80,646	202,597
非支配株主に係る四半期包括利益	—	42,829

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、インフルエンサー・プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年9月30日)
減価償却費	10,001千円	13,040千円
のれんの償却額	—	29,621

(企業結合等関係)

(取得による企業結合)

当社は、2024年7月29日付の取締役会決議に基づき、2024年7月30日に株式会社XiMと事業譲渡契約を締結し、2024年7月30日に株式会社トリドリISが株式会社XiMよりインサイドセールス及びマーケティング事業の一部を譲受いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社XiM
事業の内容 インサイドセールス及びマーケティング事業の一部

(2) 企業結合を行った主な理由

「toridorri base」を中心としたプロダクト領域の拡大を推し進めるべく、当該事業の譲受を決定いたしました。

(3) 企業結合日

2024年7月30日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする事業譲受

(5) 結合後企業の名称

株式会社トリドリIS

(6) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社の連結子会社が現金を対価として事業の譲り受けを行ったことによるものであります。

2. 連結財務諸表に含まれている被取得企業の業績の期間

2024年7月30日から2024年9月30日まで

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金及び預金	600,000千円
取得原価		600,000千円

4. 主要な取得関連費用の内訳及び金額

アドバイザー等に対する報酬・手数料等 4,600千円

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん

410,059千円

(2) 発生原因

主として今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力から発生したものであります。

(3) 償却方法及び償却期間

10年間にわたる均等償却

6. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	459,610千円
固定資産	207,313
資産合計	666,923
流動負債	476,983
負債合計	476,983

7. 企業結合が連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度の連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

当連結会計年度における概算額の算定が困難であるため、記載しておりません。

(重要な後発事象)

(取得による企業結合)

当社は、2024年8月28日付の取締役会において、株式会社chipper（以下「chipper社」）が提供するEC支援事業を新設分割して設立予定である株式会社blends（以下「blends社」）の株式を取得し、子会社化することを決議いたしました。当該決議に基づき、同日付で株式譲渡契約を締結し、2024年10月9日付で発行済み株式の70%を取得いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称 株式会社blends
事業の内容 EC支援事業

(2) 企業結合を行った主な理由

中堅・大手企業をターゲットにしたマーケティングパートナー領域の強化を図るため、blends社の株式を取得し、子会社化することを決定いたしました。当社は、インフルエンサーマーケティングを軸に、顧客企業の抱えるマーケティング課題に対して、上流から下流までワンストップで伴走支援することができる組織を目指しております。今回の株式取得により、マーケティングパートナー領域の中でも特にEC分野での強みを拡張し、顧客企業が抱えるマーケティング課題に対して、より広範なソリューションを提供してまいります。また、EC分野におけるマーケティング手段としては、SNSを利用することが主流であり、当社の強みであるインフルエンサーマーケティングとの親和性も高く、高いシナジー効果を継続的に発揮できると考えております。

(3) 企業結合日

2024年10月1日（みなし取得日）
2024年10月9日（株式取得日）

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(5) 結合後企業の名称

株式会社blends

(6) 取得した議決権比率

70%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものであります。

2. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金及び預金	140,000千円
取得原価		140,000千円

3. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

4. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。